

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

春日井市立中央台小学校(愛知県)【指定校】

【取組内容】 ②情報活用能力 タイピング入力

【実践内容】

全学年の児童がタイピングを練習することで、学校生活における ICT 導入をより円滑なものにする。

週2回以上、指定されたタイピングツールを使い取り組む時間を設ける。1月に各学年の平均点を集計し、次年度の目標にした。

【実践の振り返り】

右のグラフは、1年生～3年生が、指定された文字入力を終えるまでの時間、正確性を基にした平均スコア。4年生～6年生は、5分間の平均入力文字数である。

4年生 602文字 1分あたり120文字

5年生 473文字 1分あたり94文字

6年生 547文字 1分あたり109文字

タイピング入力は文字で例えると書く速度である。入力が早ければよりスムーズに活動できる。これを来年の目標にして、また取り組んでいきたい。

